

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年10月30日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：10月29日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	596,941 (+8293)	34,113 (+399)
イラク	467,755 (+3804)	10,815 (+45)
トルコ	370,832 (+2319)	10,099 (+72)
サウジアラビア	346,482 (+435)	5,363 (+15)
イスラエル	313,114 (+564)	2,508 (+14)
モロッコ	212,038 (+4320)	3,572 (+66)
カタール	132,150 (+211)	231 (+1)
アラブ首長国連邦	130,336 (+1312)	488 (+3)
クウェイト	124,666 (+760)	767 (+4)
オマーン	114,434 (+0)	1,208 (+0)
エジプト	107,209 (+179)	6,247 (+13)
バハレーン	81,262 (+240)	317 (+0)
レバノン	77,778 (+1933)	610 (+8)
ヨルダン	65,385 (+3443)	740 (+40)
パレスチナ	64,237 (+623)	545 (+8)
リビア	59,656 (+782)	831 (+8)
アルジェリア	57,332 (+306)	1,949 (+8)
チュニジア	54,278 (+0)	1,153 (+0)
アフガニスタン	41,268 (+123)	1,532 (+3)
シリア	5,633 (+53)	281 (+3)
イエメン	2,062 (+1)	599 (+0)

◆感染症危険情報の現状（10月29日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（10月29日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	新規感染者数が高止まり（10/17に過去最多の1538人を記録）
アルジェリア	夜間外出禁止令（23-5時）の対象地域が20県（アルジェ県を含む）に拡大
イエメン	新規感染者・死者ともに収束。感染中患者数は5月15日以来の2桁（97名）
イスラエル	第2波収束に伴い移動制限を段階的に緩和中。10/30～小学校一部再開
イラク	新規感染者数に若干の減少傾向
イラン	感染の「第3の波」に直面。10月10日、ロウハーニー大統領は健康指針（マスク着用含む）の違反者に罰金を科すと発表
エジプト	新規感染者の抑制に成功。9/16～入国前にPCR陰性証明を提出
オマーン	10/24にロックダウン解除
カタール	カタール航空が欧州諸都市およびシンガポールへの国際線就航便を増便
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	世界遺産マダイン・サーレフの玄関口であるウラー歴史・文化地区が10/31より観光客の受け入れ再開
シリア	反体制派支配地域の感染者数：北西部5075名、北東部4350名（10/30～11/20夜間外出禁止、集会制限）
チュニジア	チュニスで夜間外出禁止令（平日21-5、土日19-5）が発令
トルコ	10月28日、死者数が1万人を突破。イスタンブールでの感染拡大が深刻。保健省は外出や人と会う機会を減らすよう呼びかけ。
バハレーン	11月1日からモスクでの昼の礼拝を再開
パレスチナ	10/18エラカートPLO執行委員会議長が感染し、イスラエルの病院に入院
モロッコ	カサブランカで夜間外出禁止令（22-5時）が11/2まで延長
ヨルダン	感染ピーク局面。10/23～12/31毎週金曜日24時間外出禁止
リビア	トリポリで新規感染者数が増加傾向
レバノン	感染ピーク局面。12/31までCOVID-19緊急事態。10/19以降、29の自治体をロックダウン

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。